

# 相原中学校だより

第9号  
R2.1.8

## 「考える」を考える

校長 江戸谷 智章

令和2年が幕を開けました。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。また、本年が皆さまにとって幸せな一年になることをお祈りします。さて、この3学期は生徒たちにとって、これまでの成果や課題を検証し、来たるべく進級や進学、また新たな社会に向けての準備と総まとめを行う時期となります。それぞれの生徒たちが胸を張って確かな一歩を踏み出していけるよう、学校として、そして大人としてしっかりと生徒たちの頑張りを支えてまいりたいと思います。何卒宜しくお願い致します。

さて、新年早々ではありますが、以下の設問を読んで思考をめぐらせていただきたいと思います。

あなたは、アイスクリームを販売しているお店を経営しています。

ある時、あるテーマパークで、アイスクリームを販売していたところ、アイスクリームは順調に売れてはいましたが、食べた後のカップやスプーンが付近の芝生に捨てられてしまい、毎日テーマパークからたくさんの苦情が入ってしまいました。さて、アイスクリーム店としてあなたは、この問題にどう対応しますか。



「Mission Driven Brand」<https://www.missiondrivenbrand.jp/> から一部引用

私もそうでしたが、一つの答えとして、芝生がゴミで汚されているのだから、「ゴミ箱をいくつか用意すればいい」、もしくは「注意をうながす立て札を立てる」などの案を考えた方が多くいたのではないかと思います。もちろんこれらの答えが誤りというわけではありませんが、実はこの答えでは、ある根本的な問題が解決されずにいるのがおわかりでしょうか。



ではこの問題の模範解答は何かというと、「アイスクリームのカップ自体も食べられるようにする」。つまり「ソフトクリームにする」が有効な答えということだそうです。そうすることで、ゴミの問題まで一気に解決できるというわけです。

私たちはこれまで、物事を筋道立てて考えることが唯一正しい考え方であるかのように教わってきたのではないかと思います。この問題でいえば、「芝生がゴミで汚されている」という「課題」を解決するために、「ゴミ箱を設置すればいい」という

「結果（結論）」を単純に結びつけ、課題が解決されたと考えてしまいがちなところです。

そもそもゴミ箱を設置したところでゴミそのものが減るわけではなく、中にはそれでも平気でゴミを投げ捨てる人もいるかも知れません。この問題に限らず物事の本質は一体どこにあるのかを冷静に見極め（みきわ）める力を持ち合わせていないと、さらに問題がふくれ上がってしまい、解決がより困難になってしまうこともあるように思うのです。

ちなみに物事の考え方やとらえ方には、「批判的思考」、「デザイン思考」、「論理的思考」、「平行思考」など、一言で「考える」といっても実に様々な迫り方あることがわかります。これからの社会は、誰もが経験したことのないような予測困難な時代が到来するといわれています。これまで私たちが「A」だから絶対に「B」だと当たり前に考えてきた前提や常識すらもゆらいでしまうことが幾つも起こりうるように思うのです。正しいと思っていたことであっても、時には疑ってかかるくらいの柔軟さが、これからの時代に求められる資質・能力であるようにも思うのです。



昔、小学校の算数の授業参観に出向いたとき、「3つのリンゴを兄弟で平等に分けるにはどうしますか」の問いに、ある男の子が、「兄弟で1個ずつ分けて、残った1個をお母さんにあげる」と答えていたのを思い出しました。数学的には間違いなのでしょうけれど、人間的には花まるをあげたいくらいに温かな答えだと感心しました。何が間違っていて、何が正解なのか。価値観が多様化している現代にあって、私たち大人の役割も大きいように思うのです。

# 「終業式での話」

心身の健康育成部 竹中 太一

「八村塁選手」「ラグビー日本代表選手」「大谷翔平選手」

終業式での私の話の中に出てきた人たちです。どのような話だったか覚えていない人もいると思うので、思い出す時間を取ってみてください(そして、そのことについて家族と話す時間を取ってください)。彼らのアスリートとして成し遂げた功績は、前人未到の本当に素晴らしいものです。しかし、素晴らしいのは、成し遂げた功績ではありません。

一人の人間として、社会に対して信頼に足る人間でありたい。

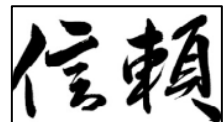
野球ができるかどうかは、その人が信頼できるかどうかということには関係がないですよ。僕は野球を通じて、社会で信頼される人間になりたいと考えています。 大谷 翔平

大谷翔平選手のこの言葉のように、

あなたは「何」を通じて、社会で信頼される人になりたいですか。また、そのためにどのような努力をして、どのような時間の使い方をしますか。

スマホ・SNS・YouTube 等々に必要のない時間を割いていませんか、あるいは、すでに依存傾向にありませんか。もちろん、便利で楽しく、気分転換の一助となる側面は持っています。ですから、何かを頑張った息抜きに、潤滑油にといった意味での使用・利用・活用は大いに賛成です。

その上で、「社会で信頼される人」あるいは、そういった人になるための使い方。よく考えてください。



## 【保護者の皆様へ】

相原中学校の生徒は、基本的な生活習慣が整っており、大変落ち着いた学校生活を送っています。しかし、その中で起きるトラブルの多くに「スマホ・LINE・SNS」等々が挙げられます。

●スマホ・タブレット・SNSの使い方について家族で約束事を決めていますか。(再検討の必要はありませんか)。

警察・教育関係の団体の方々との会議の中でも、近年の大きな問題として挙がっています。

生活に必要な不可欠なものになってきているからこそ、その正しい使い方を学んでいく必要があります。家庭と学校で連携して、社会で信頼される生徒を育てていきましょう。



## 1月の主な日程

### 1月

- 1日(水) 令和2年元旦
- 8日(水) 3学期始業式 諸活動なし
- 9日(木) 最終下校 17:00
- 10日(金) 生徒会専門委員会
- 11日(土) PTA運営委員会
- 13日(月) 成人の日
- 15日(水) 学級プログラム委員会



- 20日(月) 諸活動なし
- 21日(火) 学校保健委員会 議長講習会
- 24日(金) 新入生保護者説明会 15:00~
- 27日(月) 諸活動なし
- 28日(火) 公立高校共通選抜募集期間~30日
- 29日(水) 生徒会専門委員会
- 31日(金) 生徒会代表議会



## 第38回卒業証書授与式の日程について

すでに学校HPでお知らせしているところですが、令和元年度第38回卒業証書授与式を以下の日程で挙行いたします。卒業生の保護者の皆さまには、あらためて書面でお知らせいたします。

- 日時 令和2年3月11日(水) 9時30分開式
- ※ 卒業生・在校生登校 出欠確認 8時40分
  - ※ 保護者受付(3年昇降口前) 8時55分~9時15分

